

**受賞おめでとうございます**

東京都赤十字奉仕団功労表彰  
 ◇銀色有功章（15年以上）  
 平林 祥子

◇金枠支部長感謝状（10年以上）  
 影山 昭榮 萩原 千史 山崎美津子 平林 圭子  
 岩井ソノ子 岩井 勝子 横山喜美子 磯部 祐志

◇銀枠支部長感謝状（5年以上）  
 藤田 憲彦 佐藤 勝昭 渡辺 昌之 中山 豊子  
 堀内 尚 若生 一順 高見 淑恵 森山 敏男  
 伴野 耕二

大田区青少年対策地区委員会永年功労者表彰（10年以上）  
 広瀬 晴美（敬称略）

**大田の工匠Next Generationで  
新井宿地区の技術者が表彰されました**

大田区では、優秀な技術を有し、大田区のものづくりの将来を担う他の模範となる技術者を「大田の工匠Next Generation」として表彰しています。今年7月、第2回目の表彰では13名の優秀な技術者が選定されました。新井宿地区からは、新井宿六丁目町会の株式会社フルハートジャパン（電気機械器具製造）と、新井宿七丁目町会のケイディケイ株式会社（樹脂切削加工）の2社から各1名の技術者が選ばれました。

**「大森アートフェスタ 2016」開催のお知らせ  
平成28年3月5日（土）～3月27日（日）**

NPO法人大森まちづくりカフェ  
大森アート・ヴィレッジプロジェクト

馬込文士村に顕されるように、「文化・芸術」を育んだ地域である、ここ新井宿、馬込と大森周辺には、現在、記念館・ギャラリー・アトリエが存在し、在住のアーティスト達は作品と活動を発信しています。現在も「文化・芸術を愛するまち・大森」であることを知ってもらうことを趣旨に、大森アートフェスタは「まちでアートに出会う3週間」をコンセプトとして、作品展示、ワークショップ、コンサートなどを各所で開催します。新井宿の皆様には、ご参加いただきたくお願い申し上げます。なお、企画の詳細につきましては、来春1月に発行・配布の「開催プログラム」をご覧ください。プログラムは新井宿特別出張所をはじめ、区内公共施設、アトレ大森等で配布する予定です。

**編集後記**

今号の特集は「消えた新井宿の謎」ということで、住居表示改正の歴史を細解きました。私の住む山王3丁目は新井宿2丁目と呼ばれていましたが、その痕跡は今ではほとんど残っていません。しかし、街中を散歩してみると今でも新井宿2丁目表記の表札を見つけることができます。また、今春放送されていたNHK連続テレビ小説「マッサン」を覚えている方は多いと思いますが、竹

鶴政孝氏が日本果汁株式会社（ニッカウキスキーの前身）を昭和9年に商業登記した本店登記の場所は新井宿2丁目であり、弁天池の上になります。その前の「花子とアン」も新井宿6丁目（中央3丁目）を舞台にしていたので、新井宿に世間の注目が集まったことは大変うれしいことです。歴史と文化の香り漂う新井宿をこれからも大切に守り続けたいものです。（三沢編集委員）

**「カナダ・プリンスエドワード島州」  
区民親善訪問団に参加して**

中央一丁目町会 岩井克文

大田区長を団長とする一行15名の一員として、平成27年8月18日から23日までの訪問団に参加致しました。大田区とプリンスエドワード島（略称はPEI）とは、NHK連続テレビ小説「花子とアン」がきっかけで交流が始まり、今年訪問団が結成されました。大森新井宿に在住でした村岡花子さんが翻訳し、日本中で読まれた「赤毛のアン」（英語名 Anne of Green Gables）の著者ルーシー・M・モンゴメリの故郷です。小説の世界が現実のものとして体験できる風光明媚な島で、ポテト・苺類・世界のアイスクリーム・ロブスター・牡蠣などのグルメ観光地でもあります。村岡花子さん、孫の美枝さん恵理さん両姉妹のご縁で築かれたカナダ・プリンスエドワード島州と大森・新井宿の親善関係が更に発展することを願ってやみません。なお、「花子とアン」の平均視聴率は22.6%、このシリーズ過去10年で最高でした。



Ota City Goodwill Delegation  
大田区親善訪問団



▲アンのお家のモデルとなった家

**山王小学校開校90周年**

11月21日（土）、山王小学校で開校90周年式典が盛大に開かれました。入新井第一尋常小学校から分離する形で開校した90年前の山王近辺はどんな様子だったのでしょうか。大森三中生徒たちが調べてくれました。

90年前は、①ドイツ学園が横浜から大森に引越してきて、②大森射的場にテニスコートが併設され、③大森駅と大森海岸駅の間には電車が走り、④山王公園には瀟洒な大森ホテルが建ち、⑤池上通りには人力車や馬車が行き来していたようです。

今ではテニスコートくらいしか残っていませんが、山王公園や池上通りに当時の面影を見ることが出来ます。これからも地域とともに100年、200年と歴史を積み重ねていくことを願ってやみません。開校90周年、誠におめでとうございます。

発行	地域力推進新井宿地区委員会	
編集	「わがまち新井宿」編集委員会	
中央四丁目町会	編集委員長	若生 一順
山王三丁目自治会	副編集委員長	荒木 秀樹
中央一丁目町会	副編集委員長	齋藤 啓子
山王三・四丁目自治会	編集委員	三沢 清太郎
山王三丁目町会	編集委員	吉川 信一
新井宿五丁目町会	編集委員	加藤 弘子
新井宿六丁目町会	編集委員	松原 美枝子
新井宿七丁目町会	編集委員	落合 松枝
……共同編集……		

監修 新井宿自治会連合会  
 事務局 大田区新井宿特別出張所  
 大田区中央1-21-6 ☎ 3776-5391  
<http://www.city.ota.tokyo.jp/omori/index.html>

わがまち **Araijuku**  
**新井宿**



「ちやいのねのね」  
山王小3年  
桃井美咲さんの作品  
（水彩画）

出張所  
からの  
お知らせ

**新井宿地区総合防災訓練にみんなで参加しよう**  
～みんなで守る！みんなを守る！わがまちの防災対策～

**大森三中で新井宿地区総合防災訓練を実施します**

昨年度、衆議院議員選挙の関係で急遽、中止となってしまった新井宿地区総合防災訓練が、このたび右の日程で実施されます。昨年度に引き続き、テーマは「公助につなげる共助活動」です。大森三中の学校防災活動拠点と大田区の災害対策本部、警察、消防等が協力して震災発生時の行動をシミュレーションします。今回は従来以上に実際に則した本格的な訓練を行います。

- ①大森三中の学校防災活動拠点の運営と、管内町会の市民消防隊による消火活動を並行実施します。
- ②大田区災害対策本部から搬入された支援物資（精米）を大森三中で受け取り、かまどを使って炊き出しを行います。
- ③要援護者の方の避難支援として、3月にオープンした障がい者総合サポートセンター（さぽーとぴあ）まで同行避難を行います。
- ④大森赤十字病院と大森医師会の連携により、災害時の傷病者の対応訓練を実施します。

**大田区も東京都も本気です！**

**「命を守る3点セット」、【東京防災】を配布しました**

今後、30年以内に首都直下型地震が発生する確率は、何と70%といわれています。

今後30年以内に  
70%の確率!!

「災害発生に備えて、普段から何をしておけばよいのだろうか?」、「実際に災害が起きたらどうする?」、「災害時はパニックになってしまいそうで心配だ」

そんな疑問や不安を解消するため、大田区では『命を守る3点セット』、東京都では『東京防災』を作成し、それぞれ各戸配布しました。地震・水害等への事前対策や、発生時の具体的な行動例等が分かりやすくコンパクトにまとめられています。普段から

目を通していただくとともに、いつでも持ち出せるよう、目立つ場所に保管しておきましょう。これをきっかけにご家族で防災・減災について話をしていただくのも良いですね。



日時：平成27年12月13日（日）  
 午前9時～正午頃  
 場所：大森第三中学校 他（障がい者総合サポートセンター、大森赤十字病院前等）  
 （天候等の事情により、一部訓練内容に変更が出る場合があります）

当日参加の方も避難者役で訓練に参加できる他、起震車や煙体験等、お子さんにも防災への関心を持ってもらえるコーナーを準備しています。

既に、入新井第二小学校では10月31日（土）、入新井第四小学校では10月25日（日）にそれぞれ防災訓練を実施しましたが、この地域の方々も是非ご参加ください。「いざ」というときに向けての準備をはじめてみませんか？

**自治会・町会も頑張っています！**

新井宿地区の自治会・町会でもそれぞれ、様々な防災関係のイベントを実施しています。その中の一例をご紹介します。

**山王三・四丁目自治会：帰宅困難者なりきり遠足**

10月11日、「帰宅困難者なりきり遠足」を行いました。東京都は、「震災発生時、むやみに移動しない。」という指導をしています。しかし、阪神・淡路大震災のとき、鉄道が完全復旧するには2ヶ月半かかりました。お子さんが保護されている場所や通学先まで親が歩いて迎えに行かなくてはならない事態を想像し、私たちは実地体験してみることができました！当日は、50名近くの老若男女が東京タワーから地元薬師堂まで約11kmの道のりを完歩しました。道中、災害帰宅支援ステーションシールの貼ってあるコンビニ、危険箇所、公衆トイレ、公衆電話等の場所を探したりしながら、大人も子供も楽しみながら多くを学ぶことができました。

**山王三丁目町会：本所防災会館体験ツアー**

9月29日、墨田区にある本所防災会館を見学しました。見学と言っても模擬災害の体験を通して、防災意識を高め、災害時の行動力を身に付けるための、実践的な見学会です。災害シミュレーション体験を通して、日常では経験できない災害の恐ろしさを体験できました。やはり、経験して初めて、備えの大切さも実感できます。

新井宿 歴史散歩(其の三) ＊＊＊＊＊＊  
**歴史ミステリー 一枚の写真**  
**「消えた新井宿の謎」**  
 一住居表示改正から50年一

今回の写真は、昭和39年にダイシン百貨店が撮影した51年前の貴重な航空写真で、ダイシン百貨店のご厚意により掲載させていただきました。

この写真は、地域情報紙「わがまち新井宿」のエリアが大田区新井宿1～7丁目という住居表示から大田区山王3～4丁目、中央1～4丁目、南馬込・大森北・大森西（一部）という住居表示に改正されたころのもので、懐かしい家並みや街並みが鮮やかによみがえってくる方も多いのではないのでしょうか。

ここで、住居表示改正の歴史を見てみると、以下の通りです。

1. 昭和39年9月1日より実施
  - ・大森北1～6丁目
  - ・大森西1～7丁目
2. 昭和40年4月1日より実施
  - ・山王1～4丁目
3. 昭和40年11月15日より実施
  - ・中央1～8丁目
  - ・南馬込1～6丁目

以上のことから、「わがまち新井宿」のエリアから、「新井宿」という住居表示が消えて、今年が、50～51年目に当たるのが分かります。

半世紀の時が流れたのです。

昭和39年は、前回の東京オリンピックが開催された年でもあります。

今でも、「新井宿～」または「～新井宿」という表記が残っている施設や団体の主なものを挙げると次の通りです。

- ・新井宿特別出張所（中央1-21-6）
- ・新井宿会館（中央4-31-14）
- ・新井宿児童館（中央1-15-4）
- ・新井宿保育園（中央4-13-18）
- ・ゆうゆうくらぶ新井宿（中央1-5-1）
- ・新井宿福祉園（中央2-13-2）
- ・新井宿自治会連合会
- ・新井宿五、六、七丁目町会 など

「新井宿」という表記が、公的な施設や自治会町会の名称に残っているのが分かります。

写真に振られた番号に沿って、歴史をひも解いてみたいと思います。

①入新井第一小学校：今年、開校140周年を迎えました。明治44年に新井宿の新泉小学校と不入斗の磐井小学校が合併し入新井尋常小学校となり、大正11年に入新井第二尋常小学校が分離開校した時点で入新井第一尋常小学校となり現在に至っています。

②学校踏切：この踏切の近くに新井宿の新泉小学校や合併後の入新井尋常小学校があったため、この名がついたといわれています。

③ダイシン百貨店

④銭湯：現在は、マンションになっています。

⑤電気店：現在は、マンションになっています。

⑥大森郵便局：昭和12年に、大森駅東口付近からこの場所に移転し現在に至っています。

⑦善慶寺境外墓地・新井宿義民六人衆墓所：ここは昭和47年まで善慶寺の境外墓所でした。昭和47年6月7日、墓地を境内に移転するとき驚くべき発見があったのです。江戸時代初め、疲弊した村民を救うため將軍に直訴しようとして捕まり、斬首の刑に処せられた六人の墓がありました。遺骨は大きなのり甕に納められて埋葬されたとい伝えられてきました。しかし本当にのり甕があるかわかりません。皆が固唾を飲んで発掘の先を見ていると、なんと伝承どおりのり甕が姿を現し、中から六文銭が見つかりました。発掘を担当した稲田祐命さんは「当日は大雨で水浸しになりながら2メートル以上掘り進みました。すると、言い伝え通り大きな甕が姿を現しました。まわりの土を取り除くと、崩れ落ちるように割れてしまいました。でも破片をすべて集めて元の姿に復元しました」と当時のことを話してくれました。掘り出されたのり甕は善慶寺に安置されています。また、お墓は善慶寺境内の御霊廟に納められており、いつでもお参りすることができます。



▲【昭和39年の航空写真】写真提供：ダイシン百貨店

▼発掘されたのり甕



▼「善慶寺境外墓地・新井宿義民六人衆墓所」の拡大写真



新井宿義民六人衆の墓石はこの辺り

**新井宿義民六人衆の事績をたどる**

平成28年2月7日(日)13時より講演会開催

皆様、待望の「画像による新井宿義民六人衆の歴史」が新井宿義民六人衆顕彰会によってようやく完成しました。公開をして、地域の先人の事績を多くの人たちに理解してほしいと考えました。この度、顕彰会のスタッフが解説を交えて画像を公開するとともに善慶寺のご協力を得て、本堂に安置されている六人衆の遺骨を納めたのり甕・直訴の訴状の写し（都文化財）・6人の遺体を運んだ馬の飼葉桶・指導者の位牌・のり甕から出てきた六文銭などについて墓住職の説明があります。その後、六人衆の墓碑（都文化財）を見学します。

第1部 会場：新井宿特別出張所 3階会議室にて 講師 間宮義重  
 「画像による新井宿義民六人衆の歴史」 13時～14時  
 証拠に基づく六人衆の事績を説明

第2部 会場：善慶寺 本堂（山王3-22-16） 講師 壘 慈鴻上人  
 善慶寺に移動し本堂にて墓住職の説明と見学 14時半～15時

\*申し込みは新井宿特別出張所 03-3776-5391